



2023 (令和5) 年 9月 1日



第6号

伊賀市立柘植小学校

HP QRコード 校長 松本 徹

2学期スタートから一週間

8月28日(月)からスタートした2学期ですが、今日でちょうど一週間が経ちました。子どもたちは、クラスで夏休みの思い出を話したり日記に書いたりしながら、それぞれの夏の経験を振り返っていました。子どもたち一人ひとりが貴重な経験を積めたことと、大きな事故や怪我なく安全に過ごすことができたことを大変うれしく思っています。



今週はすべて午前中の授業だったので、ゆっくりと体を慣らし生活のリズムを整えることができたのではないのでしょうか。しかし、夏の暑さはなかなか収まってはくれず、35℃近くのととても気温の高い日が続いています。学校では、時間を決めてWBGT(暑さ指数)



を測定し、指数が31℃以上の場合は、外での遊びや体育を中止するようにしています。休憩時間や下校の前にはしっかりと水分補給するように伝えていきますので、お世話おかけしますが、10月を迎えるまでは十分な量の水分を持たせていただきますようよろしくお願いいたします。

9月の行事予定

1日(金) 3限授業 避難訓練

11:40一斉下校

4日(月) 給食開始 平常授業

委員会活動

11日(月) 育友会一斉登校指導

5限授業 14:55一斉下校

※職員研修のため

15日(金) 3年生社会見学

18日(月) 敬老の日

20日(水) 後期児童会役員選挙

22日(金) 5年生社会見学

23日(土) 秋分の日

27日(水) 水曜集会



令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果より

今年度が始まってすぐの4月18日（火）に、6年生児童を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、文部科学省から公表されましたのでお知らせします。この調査は、現在の子どもたちの学力や学習に関わる状況を把握し、授業や生活の改善に役立てることを目的に毎年行われています。今年度は、国語と算数の2教科と児童質問紙調査が行われました。（理科は3年に1度程度行われ、次回は令和7年度実施予定です。）

1. 学力調査の結果について

柘植小学校	全国と比較して
国語の平均正答率	上回っている
算数の平均正答率	上回っている

※全国と比較して「上回っている」とは、全国の平均正答率の+5%以上であることを表しています。

2. 設問ごとの結果から分かった子どもたちの強み（◇）と課題（◆）

<国語> ※（ ）は全国の正答率

◇学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

【問題】① いがい（意外）に雑草が生えてきて、とても困りました。

⇒本校正答率64.7%（52.8%） +11.9

② きかん（期間）は7月1日から15日までです。

⇒本校正答率82.4%（72.6%） +9.8

③ 農家のたんぼとくらべて（比べて）みました。

⇒本校正答率94.1%（93.1%） +1

◇図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。

【問題】【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く。

⇒本校正答率58.8%（26.7%） +32.1

◇文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。



[問題] 資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができ
そうなことをまとめて書く。

⇒本校正答率 88.2% (56.2%) +32

◆ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることがで
きるかどうかをみる。

[問題] 【相田さんのメモ】の空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する。

⇒本校正答率 41.2% (67.4%) -26.2

<算数> ※ () は全国の正答率

◇ 伴って変わる二つの数量の関係が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大
きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。

[問題] 椅子4脚の重さが7kgであることを基に、48脚の重さの求め方と答えを書く。

⇒本校正答率 76.5% (55.5%) +21

◇ 台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる。

[問題] テープを2本の直線で切ってできた四角形の名前と、その四角形の特徴を選ぶ。

⇒本校正答率 82.4% (59.8%) +22.6

◇ 示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違い
を言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる。

[問題] 二つのグラフから、30分以上の運動をした日数が「1日」と答えた人数に
着目して、分かることを書く。

⇒本校正答率 94.1% (56.2%) +37.9

◆ (2位数) ÷ (1位数) の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えること
ができるかどうかをみる。

[問題] $6.6 \div 3$ の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式
を選ぶ。

⇒本校正答率 29.4% (47.6%) -18.2

3. 児童質問紙調査より(抜粋) ※ () は全国の割合

(1) 自分にはよいところがある。 ⇒ 83.4% (81.9%) +1.5

(2) 人が困っているときは、進んで助けている。 ⇒ 100% (92.3%) +7.3

(3) 人の役に立つ人間になりたいと思う。⇒ 100% (96.1%) +3.9

(4) 自分と違う意見について考えるのは楽しい。⇒ 88.9% (76.5%) +12.4

(5) 読書は好きだ。⇒ 88.9% (71.8%) +17.1

4. 調査全体の結果より

本校6年生の平均正答率は、国語・算数とも「全国と比較して上回っている」という結果でした。学年全体としては、無回答がとても少なく、全員が粘り強く問題に取り組んだことが分かりました。また、全国的にも平均正答率が低く、柘植小学校でも課題の一つとしてきた記述問題については、複数の条件を満たして正確に書けている子が多く、一生懸命よく考えて取り組めていました。

児童質問紙からは、「困っている人を助けること」「自分と違う意見について考えること」「本を読むこと」等について、とても意欲的であることが分かりました。

今回の調査をおして明らかになった強みや課題等を、6年生の子どもたちはもちろんのこと、学校全体の授業改善や子どもたちの生活改善に役立てていきたいと思えます。

学校運営協議会委員・いじめ問題相談員のご紹介

遅くなりましたが、今年度お世話になる学校運営協議会委員の方々といじめ問題相談員の方々をご紹介します。本校教育活動の充実と、子どもたちの安全・安心のためどうぞよろしくお願いいたします。

<学校運営協議会委員> 中川咲さん 高木康江さん 中嶋恭子さん 西井正和さん

<学校運営協議会委員兼いじめ問題相談員> 前嶋智子さん

<いじめ問題相談員> 林優次さん 藤井真弓さん

環境整備作業、ありがとうございました

8月26日(土)には、育友会環境整備作業を実施させていただきました。コロナ禍3年間、計画を立てるけれども新型コロナウイルス感染症の拡大により断念するということが続いていましたが、今年度はやっと4年ぶりに実施することができました。

約2時間に渡る作業で、運動場やその周辺、校舎内外等をとてもしっかりにさせていただきました。子どもたちや保護者の皆様、そして地域からご参加いただいた教育ボランティアの皆様、上町寿楽会の皆様、大変暑い中本当にありがとうございました。

